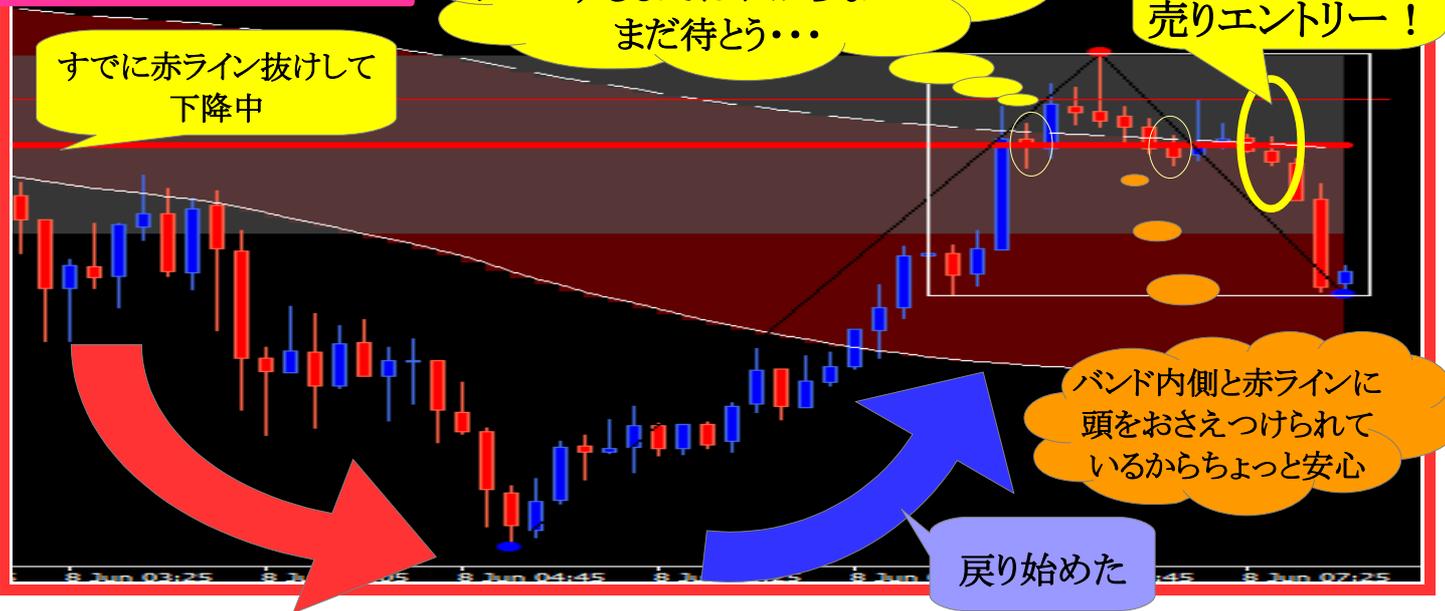


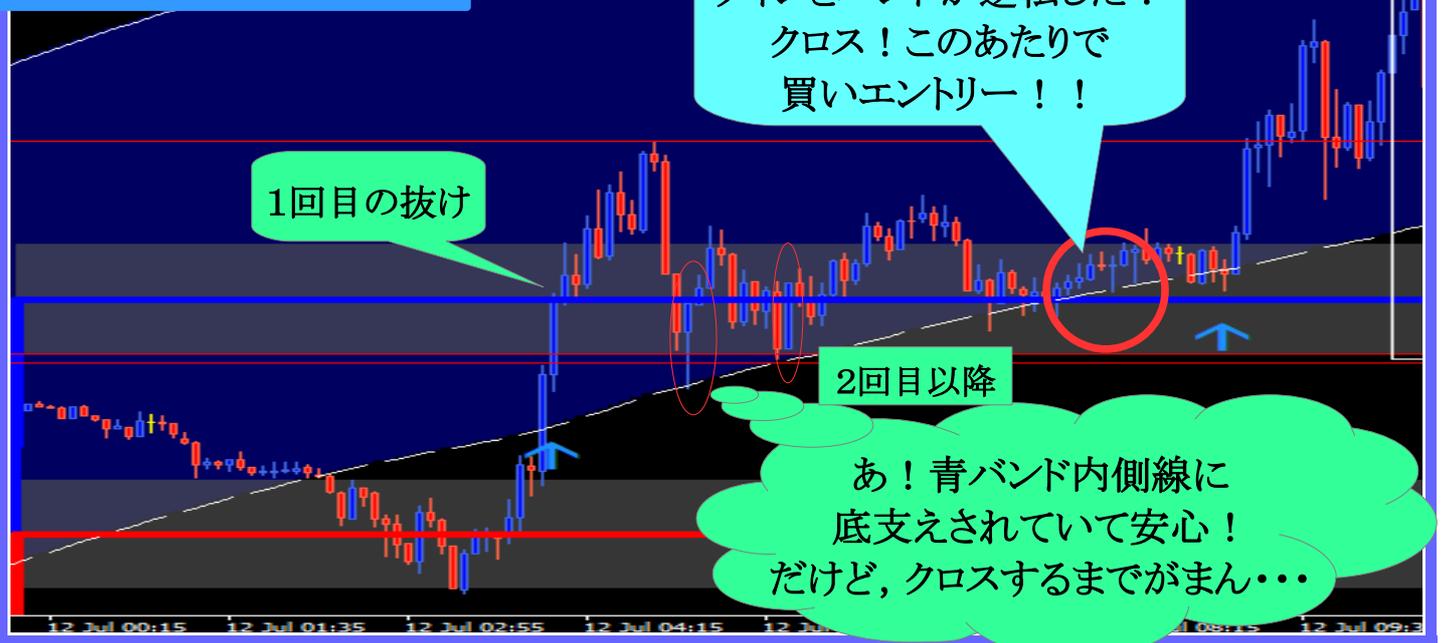
# 押し目買い・戻り売り



## 5分足【戻り売りの一例】



## 5分足【押し目買いの一例】



### 【ポイント】

- ① 1回目の抜け出しとエントリーポイントの間にバンド内側線による支え(押さえつけ)があること。  
あるいは、上記の様にエントリーポイントのロウソク足自体が支え(押さえつけ)の役割をしていること。
- ② 買いねらいなら、「青バンド内側線が青ラインとクロス、あるいは青ラインより高い位置にある状態」  
売りねらいなら、「赤バンド内側線が赤ラインとクロス、あるいは赤ラインより低い位置にある状態」を  
ねらうと勝率アップ。(勝ちが増えるというよりは、負けが減る)

★②の理論により、ラインとバンドが逆転し、やや離れた状態で支え(おさえ)られてエントリーする形の押し目買い&戻り売りが成立する場合があります。(後ほど紹介します。)

★例外編:センタークロスからの押し目買い&戻り売りというパターンもあります。(後ほど紹介します。)

## エントリーまでの流れ

形状

上昇後、少し下がって(あるいはもじもじして)再上昇への力を溜めている状態が押し目買いのねらい目。  
下降後、少し上がって(あるいはもじもじして)再下落への力を溜めている状態が戻り売りのねらい目。  
(カラーバンドはレンジ相場と違って大なり小なり傾いている形になる。)

安心材料

【押し目買い】1回目の青ライン抜けとエントリーポイントの間に青バンド内側線かミドルラインによる底支えがあるとよい。あるいは、エントリーポイント自体が支えの役割をしている状態。

【戻り売り】1回目の赤ライン抜けとエントリーポイントの間に赤バンド内側線かミドルラインによるおさえつけがあるとよい。あるいは、エントリーポイント自体がおさえの役割をしている状態。

【押し目買い】青バンド内側線が青ラインとクロス,あるいは青ラインより高い位置にある状態。

【戻り売り】赤バンド内側線が赤ラインとクロス,あるいは赤ラインより低い位置にある状態。

未来予測

15分以上の時間足を順番にチェックして

- ①「上昇・下降しやすい位置か」(他の時間足で押し目や戻り目から既に離れすぎていないか)
- ②「壁はどこか」(各時間足のバンドの内側・外側ミドルラインに横線(抵抗線)を引く。)
- ③「伸びるスペースは残っているか」(②で引いた一番近い抵抗線までのスペースが残っているか。)
- ④「支えやおさえが他の時間足にもあるか」  
を確認します。

潮流確認  
天気予報と

重要な経済指標を控えていませんか？

東京市場(9時～)・欧州市場(16時頃～)・NY市場(21:30頃～)いずれかが活発な時間帯ですか？

安心できそうなら、2回目以降の青ライン・赤ライン抜けでエントリー！

## 「クロスするまで待つ」ってどういうこと??

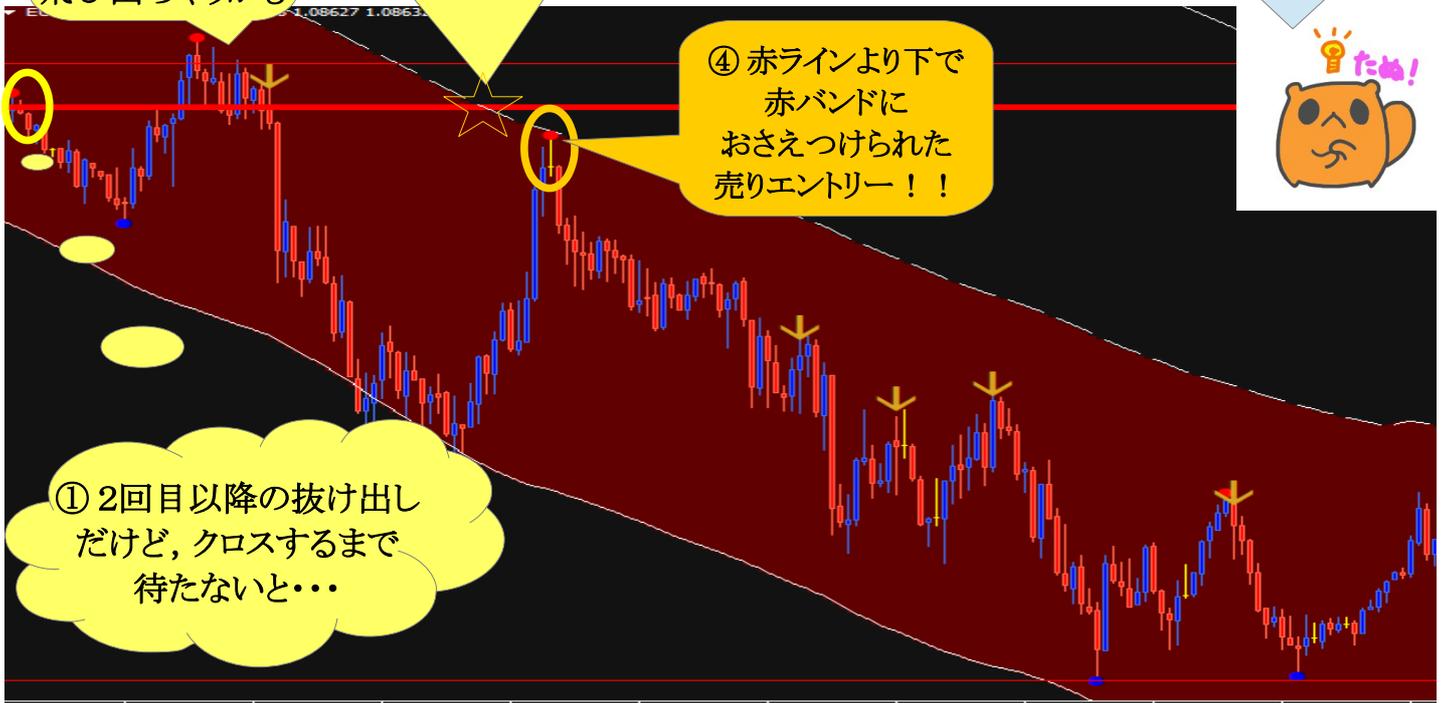
クロスするまでは上に飛び出てきてしまうことがあるので、できれば待つとよい。もちろん、クロス前に下降が始まってしまうこともあるのでチャンスは減るけれど、負けトレードの回数を減らしたり、安心感を高めたりするのによい。

② クロス前は  
こうやって上に  
飛び出ちゃうかも

③ クロス！！  
赤バンド内側線が赤ライン下に来た！

④ 赤ラインより下で  
赤バンドに  
おさえつけられた  
売りエントリー！！

① 2回目以降の抜け出し  
だけど、クロスするまで  
待たないと・・・





# 決済のルール



① 重要経済指標の発表前に逃げる。

【例】・世界を揺るがすニュース(大災害, テロ, 米大統領選挙, イギリス EU 離脱) ※超危険  
 ・雇用統計 ・FOMC ※かなり危険  
 ・要人発言(連銀ダドリーとかイエレンとか日銀総裁黒田バズーカとか) ※危険  
 ・GDP ・失業関係 ・ISM ・PMI ・中古住宅 ※結果次第  
 (いろいろあるため, GMO クリック証券の経済カレンダーで☆印の5段階評価が記載されているので  
 それで重要度を確認するとよい。ISM のように三ツ星程度でも発表内容次第では影響するものもある。)

② いずれかの時間足の抵抗線でしつこく止められていたら逃げる。18:30前後はその傾向が顕著。  
 ※押し目買い&戻り売りでは特に意識しておく。※バンド上下線とミドルライン1本1本が抵抗です。

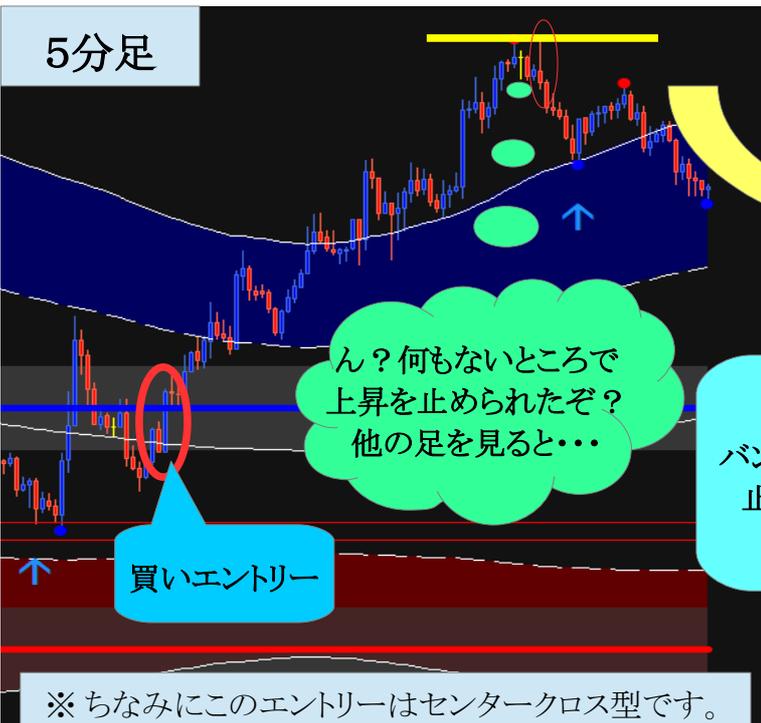
③ 順調に伸び, NY 市場(21:30~2:00)の波に乗ることができた場合は, 翌日まで保有。  
 翌朝6~7時頃に出現する新たな青ラインと赤ラインのいずれかにタッチした時点で決済。

※攻めの応用・・・タッチではなく, 勢いよく抜けた場合は, 決済せずに抜けたラインに損切を設定し,  
 さらに伸びる可能性を見守る。稀にそのままぐんぐん伸びることがある。

※守りの応用・・・バンドの内側(ミドルライン方向)へロウソクの実体が抜け出てきたら逃げる応用技。  
 ただし, その動きが実は「下降中の戻り」や「上昇中の押し目」である場合もあり,  
 かって損をすることもあるため判断が難しい。他の時間足の抵抗線を引き直し,  
 押し目や戻り目が形成される未来のストーリーを組み立てる力が必要。  
 トータルで勝てばよいだけなので, 守りの応用は読めるなら行う程度でよい。  
 基本はいずれかのラインタッチ決済でよい。

## 【例】②他の時間足の抵抗で決済する例

押し目買い&戻り売りは  
 いつ流れが終わるかわからない  
 ということを念頭においておかない  
 といけません。なので, 他の時間足  
 で止められそうなところをチェック  
 しておいて, おいしく利益を確保!  
 しっかり未来予測しておきましょう。



**特別型:ラインとバンドが離れていても  
押し目買い&戻り売りが成立する場合。**

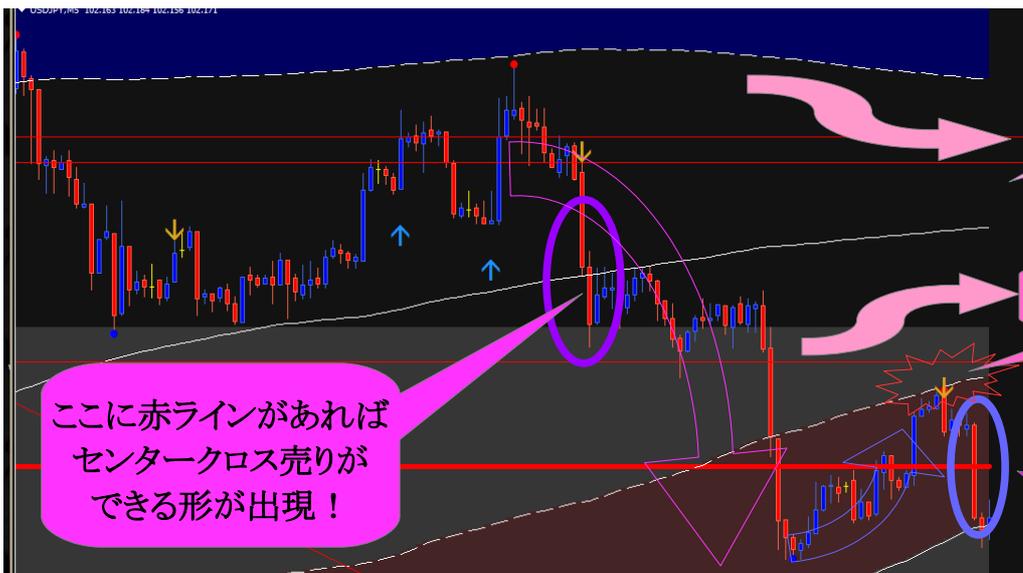


ラインとバンド内側がクロスした後、少し赤ラインから距離があるけれどバンド内側の支えを見てエントリーができる場合があります。この画像のように下降トレンド発生後にしっかりと戻して、再下落するための力を溜めている状態だと期待できますね。



※再下落はいつ終わるかわからないので、他の時間足の抵抗で止められないかチェック！

**例外型:センタークロスからの押し目買い or 戻り売り**

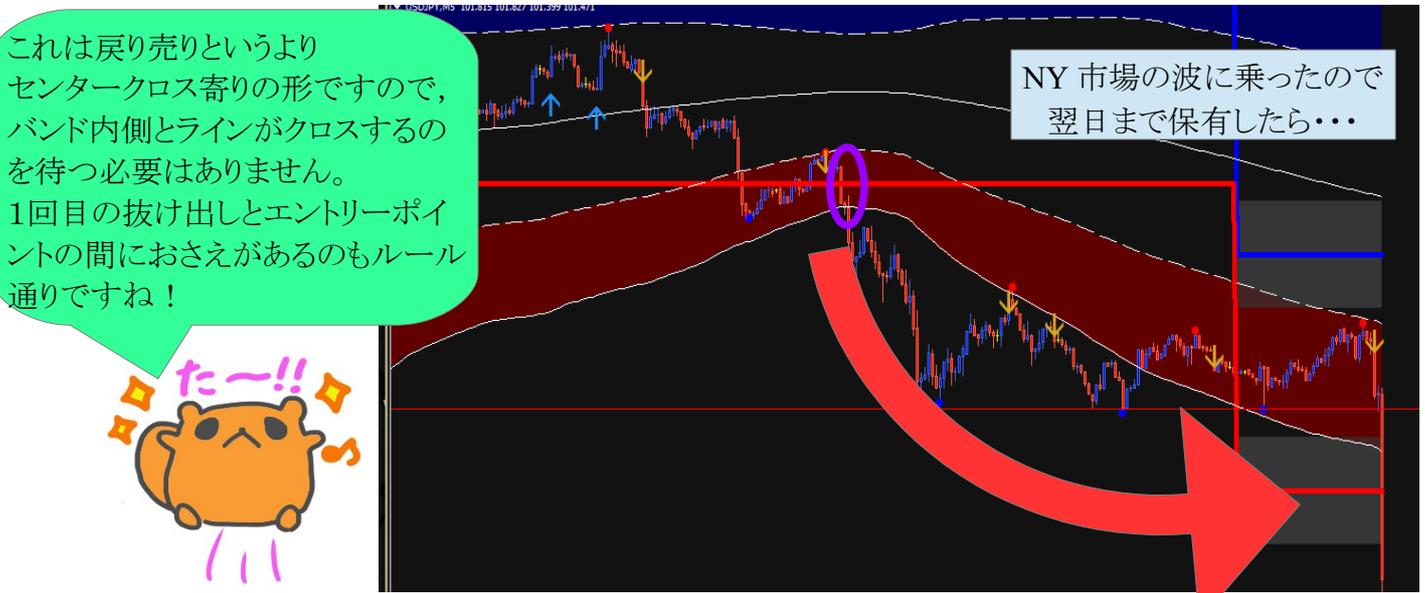


センタークロスのようにバンドが収縮している

バンド内側線のおさえつけ！

ここに赤ラインがあればセンタークロス売りができる形が出現！

収縮からすぐに動き出すかも！！2回目の抜け出しで売りエントリー！！



これは戻り売りというよりセンタークロス寄りの形ですので、バンド内側とラインがクロスするのを待つ必要はありません。1回目の抜け出しとエントリーポイントの間におさえがあるのもルール通りですね！



NY 市場の波に乗ったので翌日まで保有したら...